

平成28年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	北堀 智
	全体計画			経費区分	-	内線	3742
事務事業名	4335 議会運営費						
所 属	400100 議会事務局・議会事務局						
施 策	07024400 市民と共に歩む、信頼され活気ある組織・体制づくり						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	010101 議会費・議会費・議会費					
	事業	030000 議会運営費					
事業目的				事業概要・効果			
市民にわかりやすく、透明性のある、開かれた議会づくりと、議会全体の資質向上を目指す。				<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会運営の効率化の推進 ・ 議会の情報公開の推進 ・ 情報収集と政策形成の推進 ・ 行政課題の共有のため、常任委員会行政視察への職員参加の継続 ・ 手話通訳者配置及び託児サービスによる議会傍聴者の支援 ・ 29年2月議員任期折り返し 			

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 予定
開かれた議会、透明性のある議会運営の向上を図った。 。姉妹都市三浦市議会との研修交流会の実施。	開かれた議会、透明性のある議会運営の更なる向上を図る。任期折り返しに伴う事務、議事のスムーズな遂行。
平成29年度 予定	平成30年度 予定
平成31年度 予定	平成32年度 予定

指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成27年度 決 算	平成28年度 予 算
事業費		16,968	20,525
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		16,968	20,525
人員数(人)	正規職員	3.1	3.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	22,344.8	22,344.8
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	22,344.8	22,344.8
市民一人当たりの経費		0.8	0.8
総額		39,312.8	42,869.8

(単位：千円)

平成27年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	105	行政視察土産代、議場生け花謝礼、手話通訳謝礼、議員研修会講師謝礼、
11節 需用費	2,940	市議会報印刷
13節 委託費	6,024	本会議会議録調整事務・印刷製本、常任委員会会議録調整事務、本会議インターネット録画配信用処理
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	3,674	全国市議会議長会ほか負担金、会議出席等負担金、政務活動費
その他	4,225	行政視察に伴う費用弁償・普通旅費、議会棟カーペットクリーニング

(単位：千円)

平成28年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	269	行政視察土産代、議場生け花謝礼、手話通訳謝礼、議員研修会講師謝礼、
11節 需用費	3,405	市議会報印刷
13節 委託費	6,261	本会議会議録調整事務・印刷製本、常任委員会会議録調整事務、本会議インターネット録画配信処理
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	3,921	全国市議会議長会ほか負担金、会議出席等負担金、政務活動費
その他	6,669	行政視察に伴う費用弁償・普通旅費、議会棟カーペットクリーニング

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	二元代表制のもと、市民の付託に応えるための議会運営を実施。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	普通
評価コメント	市民にわかりやすく開かれた議会づくりと、議会全体の資質向上を図るために事業を実施。事業内容は昨年とほぼ同様であるため、今後新たな取り組みについての検討も必要であるが、あくまでも議員主体である。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	最少の経費で効果があがるよう事業を実施している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

議員任期折り返しにあたり、スムーズな議事運営と事務処理を図る。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
市民にわかりやすい議会運営に努めるとともに、市政発展に向けた活発な議会となるよう補助する。		市民の皆さんに、議会及び議員活動に関心を持っていただけるよう、議会からの情報発信を更に工夫していく必要がある。	

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント